

---

## 【実践編】の活用方法

### □【実践編】の構成

本【実践編】は、次のように構成しています。

第1章 教材事例

第2章 学習の実践事例

第3章 留意点

付表

第1章 教材事例では、これまでに大阪府下の小学校で開発、実践したいくつかの教材について、標準的な教材の全体像を示す概要と学習の流れ、ワークシートやテキスト、授業への適用の留意点などを例示しています。

第2章 学習の実践事例では、具体的な取り組み校を対象としていますが、構成事例がより一部いくつかの事例を踏まえて内容を拡充しているところがあります。

第3章 留意点では、全体計画の立て方、カリキュラムの構成の仕方を例示するとともに、典型的ないくつかのねらいや構成事例を紹介しています。また、計画段階、学習を進めていく段階、関係者との連携や支援を求める段階のそれぞれの段階で、注意すべき事項や参考になる例を示しています。

付表には、本実践事例で参考にさせていただいたこれまでの「交通と環境学習」取り組み校を掲載させていただいています。

### □教材事例の活用方法

それぞれの教材事例は、「概要」、「標準的な学習の流れ」、「準備」、「展開例」、そして「評価の視点」で構成してあり、取り組みの各段階で参照していただけるようにしています。また、この構成と、課題発見型と実践型のタイプ、取り組みの推奨学年と関連する教科をラベルで引用できるようにしてありますので、参照の際の参考にしてください。

「概要」では、教材の全体像がひと目でイメージできるように、目的、目標、教材のタイプ、推奨する学年や関連教科、標準的な校時数などの枠組み、準備すべきもの、標準的なカリキュラム構成、支援などの情報を掲載しています。当該教材の概要をご理解いただいて、カリキュラム検討の参考にさせていただきます。

「標準的な学習の流れ」は、標準的な校時の流れに沿って、児童の学習活動内容と指導上の留意点を示しています。授業計画の検討、立案に際して参考にしてください。

「準備」では、授業に使用するテキスト、ワークシート、器材などの標準的な事例を示しています。掲載事例をもとに工夫してお使いいただくことを推奨しますが、そのままコピーを使用していただくこともできます。

「展開例」は、当該教材の発展的事例を整理してあります。当該教材を中心として親和性の高い教材との組み合わせ事例、当該教材をもとに派生する学習テーマや教材をトピック的に掲載していますので、カリキュラム構成や授業計画の参考にしてください。

「評価の視点」は、当該教材学習の目標や評価の方法を事例的に示していますので、学習を実施する際の参考にしてください。

---

## □実践事例の活用方法

実践事例では、「学習の実際」では、いくつかの典型的なカリキュラム構成パターンについて、代表的な取り組み校の授業の記録を例示します。ここでは、具体的な学習課程に沿って、児童の学習状況と反応、教師による指導・支援の内容を紹介します。これらの内容は、できるだけ使用したテキストやワークシート、そして学習の状況を一目で把握できるように、写真なども交えて紹介します。

なお、学習計画段階、学習を進める段階、関係者との連携および支援などに着目して、留意すべき事項を箇条書き的にわかりやすく示しますので、ぜひ参照していただき、より児童にとって有意義な学習を進められることを期待します。

## □資料編の活用方法

資料編には、「教材集」と「用語集」を掲載しています。

「教材集」は、それぞれの教材で使用した標準的なワークシート、テキスト、データをそのまま使用していただいても良いように教材集として整理しています。

「用語集」は、交通および環境を専門としていない教師の方々の理解を助けるために、辞書的に使っていただけるように主要な用語を簡単に解説します。